




日本赤十字社

# 大腸の内視鏡的治療を受けられる (大腸ポリペクトミー)

)さま

主治医は、\_\_\_\_\_です  
 病棟師長は、\_\_\_\_\_です  
 担当看護師は、\_\_\_\_\_です

	治療当日	治療後1日目(退院日)
月・日・曜日	/ ( )	/ ( )
食 事	入院日は食事はとれません。 治療後は、お水とお茶のみ飲めます。 	朝食(粥食) 
安 静 度 ・ 清 潔	検査終了後は、病棟内でお過ごしください。 検査後の排便は、強いきまないようにしましょう。 シャワー浴はできません。	
検 査	内視鏡的治療を行います。  指輪・ネックレス・メガネ・コンタクトレンズ・時計は外し、大切に保管しておきましょう。	
内 服	病棟に上がり便の状況により追加で ムーベンを内服することがあります。 	中止していた薬は主治医の指示により再開します。
点滴・注射	12時から点滴を開始し、持続で点滴をします。 	9時頃点滴を終了します。 
説明・指導	便の状態をよく観察しておいて下さい。 不安な方はトイレにボタンがありますので、看護師をお呼び下さい。 11時に排便状況を確認します。 排便があればトイレからナースコールでお知らせください。 看護師が便の色を確認します。 「大腸内視鏡的治療を受けた患者様へ」を用いて注意点を説明します。	<退院後の注意事項> 退院後1週間は、できるだけ繊維分の少ない食事とし、刺激物や飲酒はさけてください。 退院後1週間は、長い入浴や運動、旅行や出張は控えてください。 帰宅後、出血や腹痛等が生じた場合はすぐに平日は外来へ連絡、休日・夜間の場合は、救急外来へ連絡してください。 
注意事項	術後に腹痛、出血、気分不良等何か変わったことがありましたら 看護師をお呼び下さい。	→

\* 病状に応じて、予定は変更になる場合があります。ご不明な点がございましたら、担当看護師におたずねください。



2021年3月作成 広島赤十字・原爆病院 消化器科